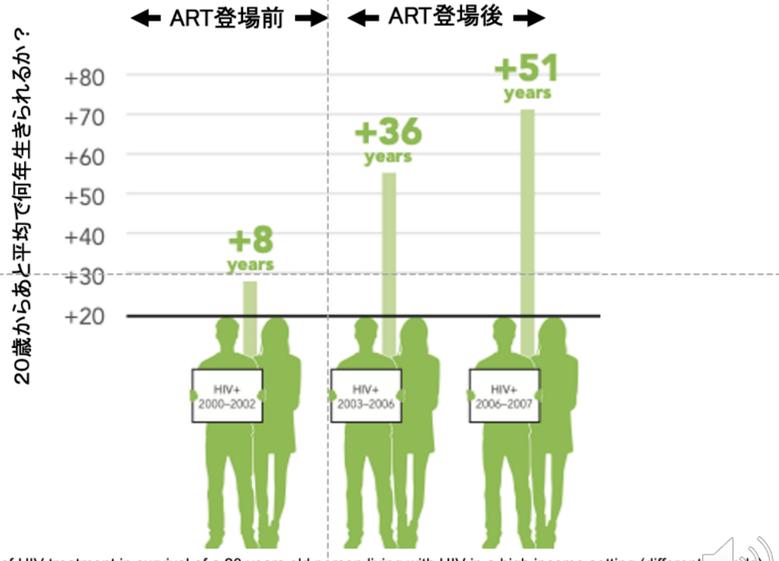


HIV感染症/AIDSの最前線

NHO大阪医療センター 臨床研究センター床
 エイズ先端医療研究部長
 白阪 琢磨

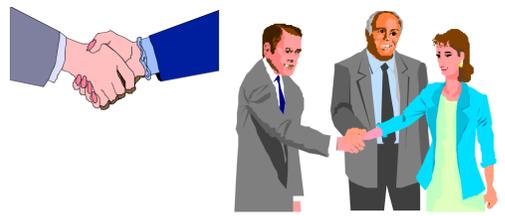
HIV陽性者の予後は治療で大きく改善しました。



Expected impact of HIV treatment in survival of a 20 years old person living with HIV in a high income setting (different periods)
 Source: Samji H et al., PLoS ONE, 2013.
 90-90-90 An ambitious treatment target to help end the AIDS epidemic UNAIDS / JC2684 (English original, October 2014)

ということは、
 こんなことでは感染しない！

- 話をする
- 手をつなぐ
- お風呂、水泳
- つり革
- 一緒に御飯を食べる
- 咳、くしゃみ
- ペット
- 蚊に刺される
- キス



HIV感染症は治療で大きく変わった。

HIV感染症に対する治療が進歩し、
 エイズのイメージは大きく変化した。
 服薬を継続すれば、
 死なない、うつらない慢性の病気。

エイズの新しい常識 その2

治療は進んでいます。

いま
 HIVは
 うつりません



性的接触以外

の感染について

- 血液による感染
 注射器・針の共用
 輸血など
- 母子感染
 胎盤・産道(出産時)・授乳

エイズの新しい常識 その1

治療は進んでいます。

いま
 HIVでは
 死にません



HIVの感染について考えてみましょう

- HIVは、いない
 汗 涙 唾液 尿 便
 うつらない
- 話しをする
 - 手をつなぐ
 - 風呂、水泳
 - つり革
 - 一緒に鍋をつつく
 - 咳、くしゃみ
 - ペット
 - 蚊
 - キス

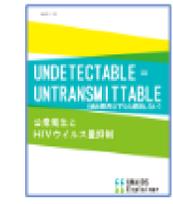
- HIVが、いる
 精液 膣分泌液 血液 母乳
 うつる事がある
- 性行為
 - 血液媒介
 - 母子感染
 - ・医療上は
 体液(胸・腹水、髄液)
 にも注意

HIVの感染性 ∝ ウイルス量

20年におよぶエビデンスの蓄積によって、HIVの感染を減らすうえでもHIV治療の効果は極めて高いことが示されています。血液中のHIV量が検出限界以下になれば、HIV陽性者から他の人にHIVが性感染するリスクは無視できるのです。

☆PARTNER研究 異性間および男性同士のカップルのいかなるセックスでも:100カップル年あたり0.00(0.00~0.30)
 男性同士のカップルのアナルセックス:100カップル年あたり0.00(0.00~0.89)
 ☆Opposites Attract研究 男性同士のカップルのアナルセックス:100カップル年あたり0.00(0.00~1.59)
 ☆PARTNER2研究 (PARTNER研究のデータを含む) 男性同士のカップルのアナルセックス:100カップル年あたり0.00(0.00~0.24)

一人がHIV陽性でもう一人は陰性のカップルを対象にしたHIV性感染に関する3つの大規模研究が、2007年から2016年までの間に数千人規模で行われました。これらの研究では、ウイルス量が抑制されているHIV陽性者から陰性のパートナーに性行為で感染した事例は1件もありません。



その結果、HIV陽性者は抗レトロウイルス治療で自らの健康を保ち、感染していない人とほぼ同等の平均余命を期待できるようになったことに加え、ウイルス量が検出限界以下ならコンドームを使わなくてもHIV感染のリスクなしにパートナーとセックスできるようになりました。(2018. UNAIDS)

1. Cohen MS, Chen YQ, McCauley M, et al. Prevention of HIV-1 infection with early antiretroviral therapy. N. Engl. J. Med. 363:1012-1025. 2011.
 2. Rodger AJ, Cambiano V, Bruun T, et al. Sexual activity without condoms and risk of HIV transmission in serodifferent couples when the HIV-positive partner is using suppressive antiretroviral therapy. JAMA. 2016;316:171-181.
 3. Grulich A, et al. HIV transmission in male serodiscordant couples in Australia, Thailand and Brazil. 2015 Conference on Retroviruses and Opportunistic Infections (CROI), Seattle, USA. 2015. (API-NET HPより)

良好な治療状況の患者からは、もう感染しません。

医療におけるHIV感染対策

HIV感染症の基礎知識

CDC It is now established that someone living with HIV can reduce his or her viral load (VL) below undetectable limit. After assessing a number of large studies, the CDC concluded that individuals who have no detectable VL "have effectively no risk of sexually transmitting the virus to an HIV-negative partner."
People who take ART daily as prescribed and achieve and maintain an undetectable viral load have effectively no risk of sexually transmitting the virus to an HIV-negative partner.
September, 2017

今やHIV陽性者が治療で体内のウイルス量を検出限界値未満に抑えられることは確かとなった。大規模研究の結果、CDCはウイルス量が検出限界未満の人からHIV陰性のパートナーにセックスでHIVが感染する危険は無いと結論づけた。抗HIV薬を処方通りに毎日服用しウイルス量が未検出を維持できている人は、HIV陰性のパートナーへセックスでHIVがうつるリスクは実質的にない。 2017年9月

The Washington Post [U=U] is the campaign credited with beginning to change public perception of HIV transmissibility. December, 2017
UNDETECTABLE=UNTRANSMITTABLE

[U=U] は、HIV感染(伝播)について社会的な認識の変化を促すキャンペーンである。 2017年12月

1. HIVが通常の接触で感染伝播する事は無いので、HIV自体の感染対策としては、**標準予防策が良い。**

感染力: HBV > HCV > HIV

2. 医療現場で感染の可能性のあるのは、フレッシュな血液、髄液、胸水などの体液であり、これらを接触するときの対策は採血を例にあげる。

- ・手袋の着用
- ・真空管採血ホルダー使用など針刺し事故を避ける
- ・リキャップはしない
- ・採血時に近くに針捨てボックスを置いておく
- ・針刺し等医療曝露後対策マニュアルを事前に読んでおく

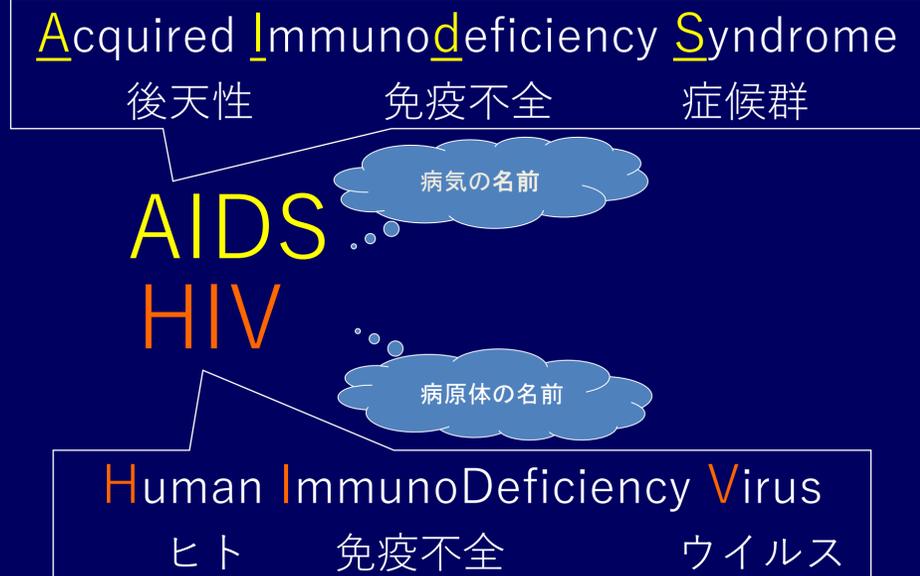
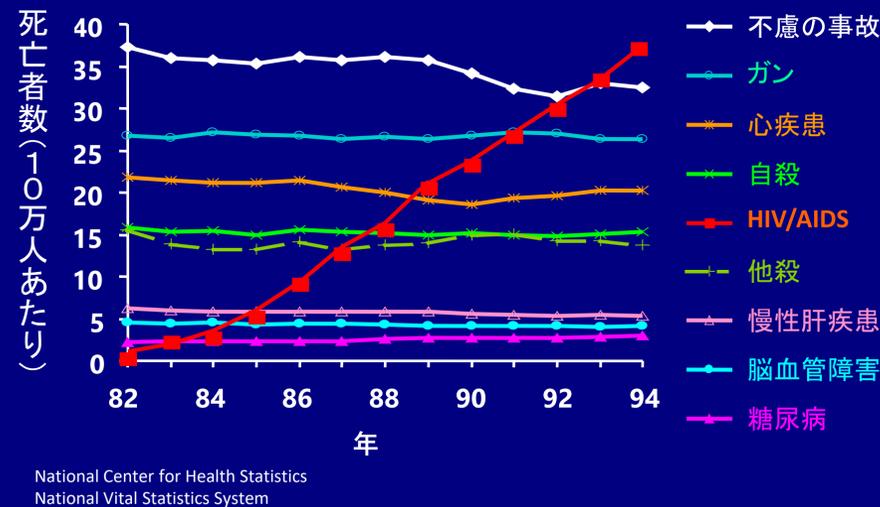
原因不明の細胞性免疫不全症

特徴

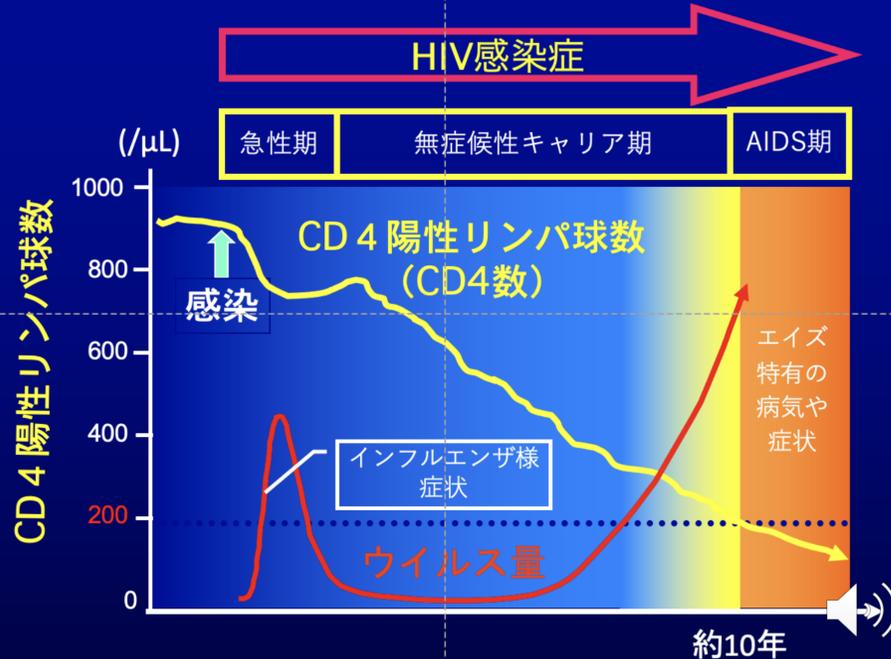
- 末梢血CD4⁺T細胞数の激減
- 青年男性(多くは男性同性愛者) → ゲイ病 → AIDSと命名
- 発症すれば予後1~2年
- 推定された原因: 血友病患者、輸血歴患者 (1982)
- 感染症?(CMV?)、生活(栄養?)、薬?

ORIGINAL ARTICLE ARCHIVE
An Outbreak of Community-Acquired *Pneumocystis carinii* Pneumonia— Initial Manifestation of Cellular Immune Dysfunction
Henry Masur, M.D., Mary Ann Michelis, M.D., Jeffrey B. Greene, M.D., Ida Onorato, M.D., Robert A. Vande Stouwe, M.D., Ph.D., Robert S. Holzman, M.D., Gary Wormser, M.D., Lee Brettman, M.D., Michael Lange, M.D., Henry W. Murray, M.D., and Susanna Cunningham-Rundles, Ph.D.
N Engl J Med 1981; 305:1431-1438 | December 10, 1981 | DOI: 10.1056/NEJM198112103052402

死因別年間死亡率の推移 (25-44才、米国)



HIV感染症の自然経過、病期 (未治療)



HIV感染症の病期 3. AIDS期

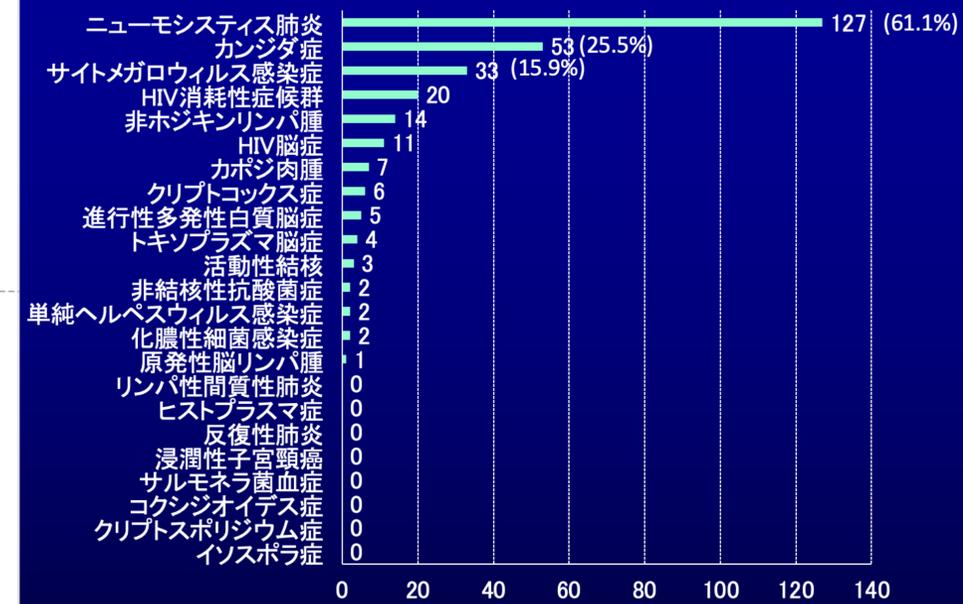
エイズ指標疾患

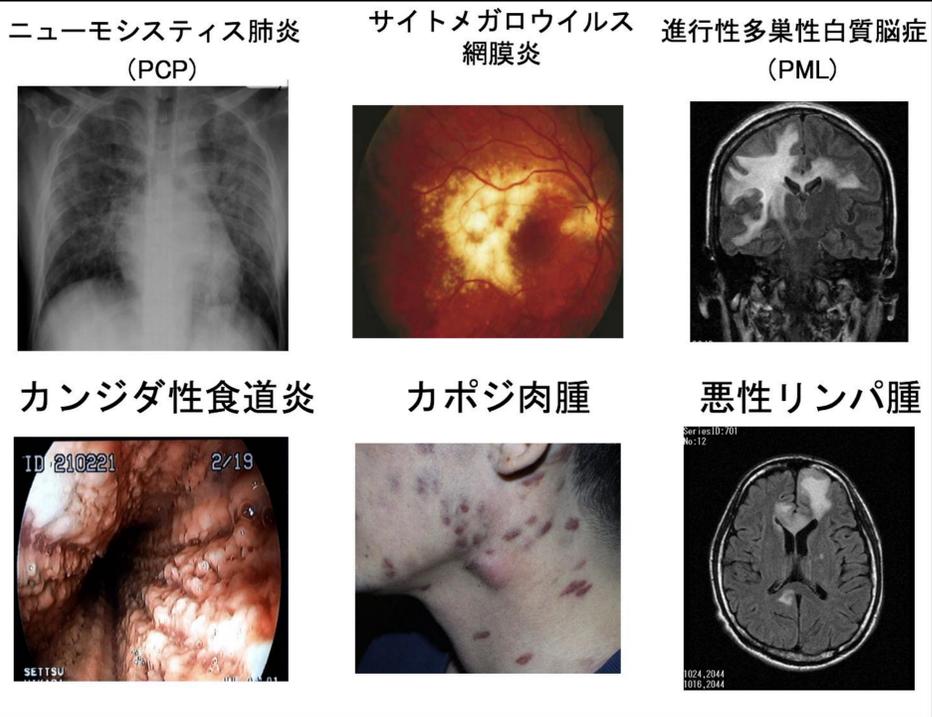
- | | |
|---|---|
| A. 真菌症
1. カンジダ症
2. クリプトコッカス症
3. コクシジオイデス症
4. ヒストプラズマ症
5. ニューモシスチス肺炎 | D. ウイルス感染症
13. サイトメガロウイルス感染症
14. 単純ヘルペスウイルス感染症
15. 進行性多巣性白質脳症(JCウイルス) |
| B. 原虫症
6. トキソプラズマ脳症
7. クリプトスポリジウム症
8. イソスポラ症 | E. 日和見腫瘍
16. カポジ肉腫
17. 原発性脳リンパ腫
18. 非ホジキンリンパ腫
19. 浸潤性子宮頸癌 |
| C. 細菌感染症
9. 化膿性細菌感染症
10. サルモネラ菌血症
11. 活動性結核(免疫不全が必須)
12. 非結核性抗酸菌症 | F. その他
20. 反復性肺炎
21. リンパ性間質性肺炎
22. HIV脳症
23. HIV消耗性症候群 |

HIV感染が確定し、上記疾患の1つ以上が診断されればエイズと診断される。

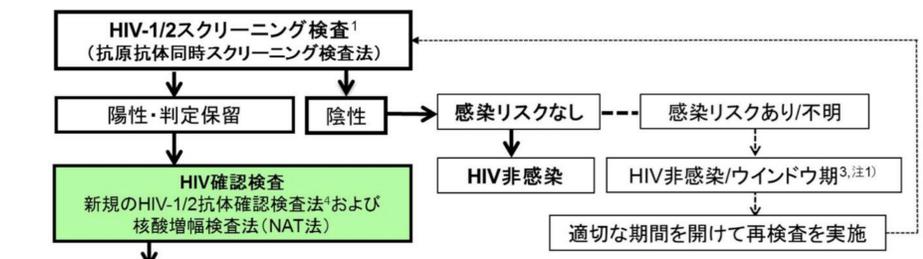
AIDS報告症例における指標疾患の分布

2022年(日本国籍) N=208(重複あり)



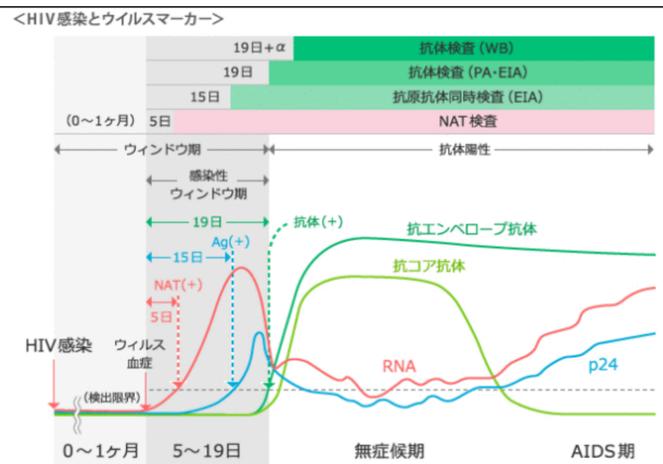


HIV感染症/AIDSの診断



①HIV-1/2抗体確認検査法		総合判定(可能性含む)		
HIV-1	HIV-2	判定	②HIV-1核酸増幅検査法 検出(定量下限値未満含む)【陽性】	検出せず【陰性】
陽性	陽性	HIV感染者 ²⁾	HIV-1及びHIV-2重複感染者	HIV-1感染者(低ウイルス量感染または治療中患者) ^{5,注2)} ・HIV-2感染者 ²⁾
	判定保留	HIV-1感染者	HIV-1感染者	HIV-1感染者(低ウイルス量感染または治療中患者) ^{5,注2)}
	陰性	HIV-1感染者	HIV-1感染者	HIV-1感染者(低ウイルス量感染または治療中患者) ^{5,注2)}
判定保留	陽性	HIV-2感染者	急性HIV-1感染者及びHIV-2重複感染者	HIV-2感染者 ²⁾
	判定保留	HIV判定保留	急性HIV-1感染者 ²⁾	HIV-1/2判定保留(2週間後再検査)
	陰性	HIV-1判定保留	急性HIV-1感染者 ²⁾	HIV-1判定保留(HIV-1抗体偽反応 ^{7,注3)} <2週間後再検査>
陰性	陽性	HIV-2感染者	急性HIV-1感染者及びHIV-2重複感染者	HIV-2感染者 ²⁾
	判定保留	HIV-2判定保留	急性HIV-1感染者 ²⁾	HIV-2判定保留(HIV-1抗体偽反応 ^{7,注3)} <2週間後再検査>
	陰性	HIV陰性	急性HIV-1感染者 ²⁾	HIV非感染(リスクなし)又はHIV判定保留2週間後再検査(リスクあり)

診療における HIV-1/2 感染症の診断ガイドライン 2020 版 (日本エイズ学会・日本臨床検査医学会 標準推奨法) 2020年6月



- ・HIV検査の際は、「口頭同意でも良いので」、患者さんの同意を得、診療録に記載する。
- ・HIV検査はスクリーニング検査と確認検査の2段階からなる。前者で陽性でも偽陽性(約0.3%)があるので、必ず確認検査を行う。
- ・郵送検査はスクリーニング検査であり、陽性なら保健所等でHIV検査を勧める。
- ・HIV検査で陽性反応が出るのは早くても感染の約1ヶ月後から。1ヶ月後の検査で陰性の場合、念のため感染3ヶ月後のHIV検査を勧める。

AIDSを疑う診察上のポイント

1. AIDSの約半数はPCP(ニューモシスティス肺炎)
乾性咳、発熱、進行性労作時呼吸困難、間質性陰影
2. 食道カンジダ(約2~3割)
口腔カンジダと嚥下痛 上部消化管内視鏡検査
3. CMV感染症(約15%)
CMV網膜炎:視力低下、Cherry spots in white cotton
4. 中枢神経疾患
CT、MRI、場合によって脳生検

HIV検査

無料・匿名
保健所等



即日検査: 木、土、日(予約制)
通常検査: 火(18時~20時、先着順)
場所: 大阪市中央区東心斎橋

大阪検査相談・啓発・支援センター(愛称=chotCAST)は、「関西におけるHIV/AIDS問題の総合的な解決」を目的として設立されました。chotCASTではHIV(エイズウイルス)やB型肝炎ウイルスの早期発見のための「検査・相談」と、これらの相談・啓発・支援などを行う「コミュニティセンター」を兼ね備えています。

抗HIV治療の進歩

HIV感染症/AIDSのパラダイムシフト



ART : Anti-Retroviral Therapy

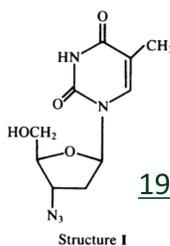
3'-Azido-3'-deoxythymidine (BW A509U): An antiviral agent that inhibits the infectivity and cytopathic effect of human T-lymphotropic virus type III/lymphadenopathy-associated virus *in vitro*

(Inhibition of human T-lymphotropic virus type III/thymidine analogue/acquired immune deficiency syndrome/retrovirus)

HIROAKI MITSUYA*, KENT J. WEINHOLD†, PHILLIP A. FURMAN‡, MARTY H. ST. CLAIR‡, SANDRA NUSINOFF LEHRMAN‡, ROBERT C. GALLO§, DANI BOLOGNESI†, DAVID W. BARRY‡, AND SAMUEL BRODER*

*The Clinical Oncology Program and †Laboratory of Tumor Cell Biology, National Cancer Institute, Bethesda, MD 20205; ‡Department of Surgery, Surgical Virology Laboratory, Duke University Medical Center, Durham, NC 27710; and §Wellcome Research Laboratories, Research Triangle Park, NC 27709
Communicated by Pedro Cuatrecasas, June 28, 1985

3'-Azido-3'-deoxythymidine



1985

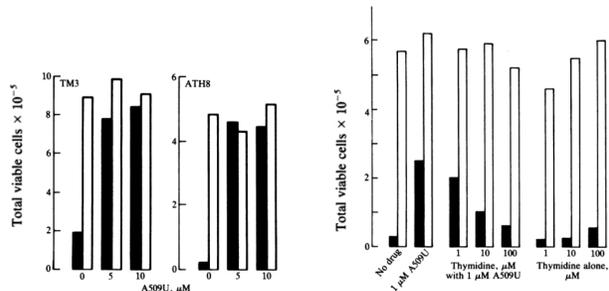
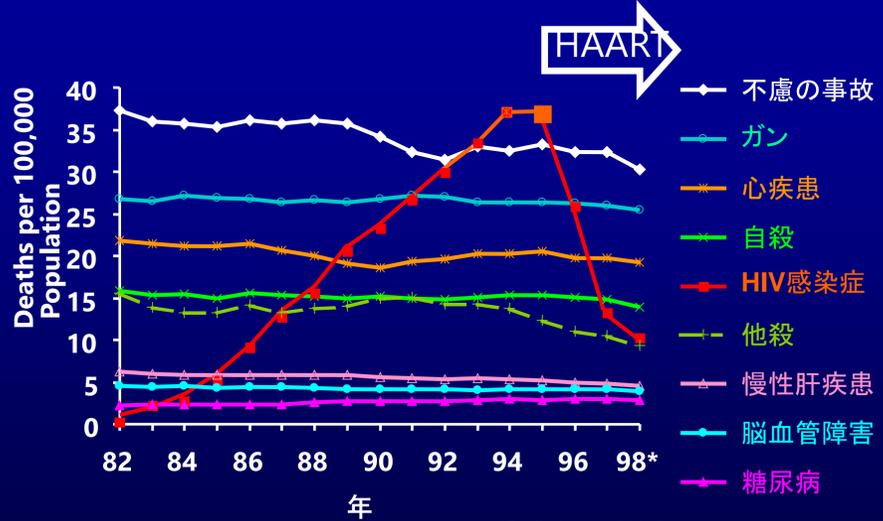


FIG. 2. Inhibition of cytopathic effect of HTLV-IIIb by A509U against helper/inducer T cells and reversal of the inhibitory effect of A509U by thymidine. (Upper) Protective effect of A509U against clones TM3 and ATH8 exposed to HTLV-IIIb. TM3 and ATH8 cells (2 x 10⁵) were exposed to HTLV-IIIb and cultured in the presence of 0, 0.5, and 10 μM A509U (○). Control cells were similarly treated, but were not exposed to the virus (○). On days 10 (TM3) or 7 (ATH8), the total viable cells were counted. (Lower) Reversal of the protective effect of A509U by thymidine. ATH8 cells (2 x 10⁵) were exposed to HTLV-IIIb and cultured in the presence and absence of 1 mM A509U and/or 1 to 100 mM thymidine (a). On day 8 in culture, the total viable cells were counted. Similarly treated control cells were not exposed to virus (○).

死因別年間死亡率の推移 (25-44才、米国)



National Center for Health Statistics
National Vital Statistics System

エイズの新しい常識 その3

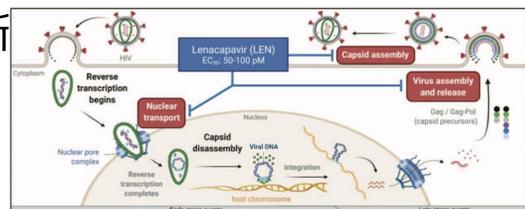
1日1錠が良い。令和4年5月には1~2ヶ月に1回の注射薬も承認。

製剤開発による1日服薬剤数の推移



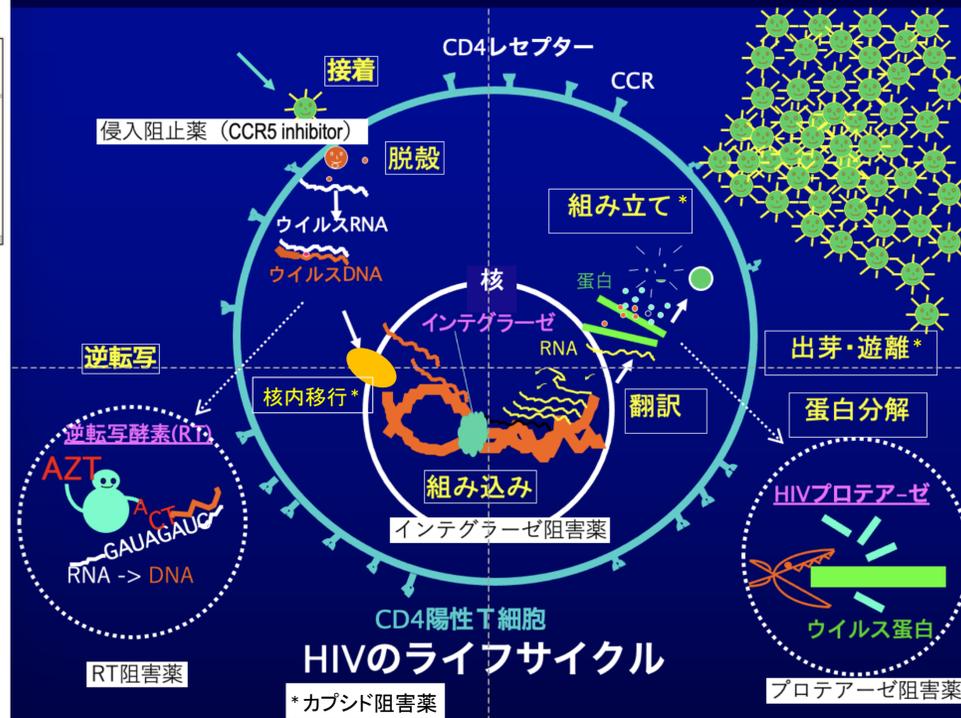
新 HIV-1カプシド蛋白阻害薬レナカパビル

2022年12月22日に米国FDA 承認
日本 2023年8月1日 承認



レナカパビルはHIVのライフサイクルの複数の段階を阻害する。レナカパビルは、HIVカプシドタンパク質の隣り合う2つのサブユニットに結合することで、ウイルス複製サイクルの複数の段階に不可欠な相互作用を阻害する。これらには、カプシドを介したブレインテグレーション複合体の核への取り込み、ピリオンの産生、適切なカプシドコアの形成などが含まれる。レナカパビルの投与前に産生されたウイルスは、カプシドの形が不適切で、新しい標的細胞に入ることはできるが、複製することはできない。

レナカパビルの標的は、HIV-1カプシド蛋白質 (Capsidprotein: CA) というHIV-1の構成蛋白であり、HIV-1の酵素ではない。HIV-1のCAタンパク質(p24)は、ウイルスの複製サイクルを通して重要な役割を担っている。CAは最初にGagとGag-Polポリタンパク質の中で発現し、ピリオン構築に必要なタンパク質間相互作用でキーとなる。ピリオン内で、CAはPRによる前駆体の切断によって放出され、自然に集合して約250個のCA6量体と12個の5量体からなる円錐形のカプシドを構成する。適切なカプシド形成と完全性は、ウイルスの感染性に不可欠である。新しい細胞に感染すると、カプシドの制御された細胞内輸送と分解が、宿主因子との相互作用によって部分的に制御され、逆転写とプロウイルスDNAの組み込みをサポートする。

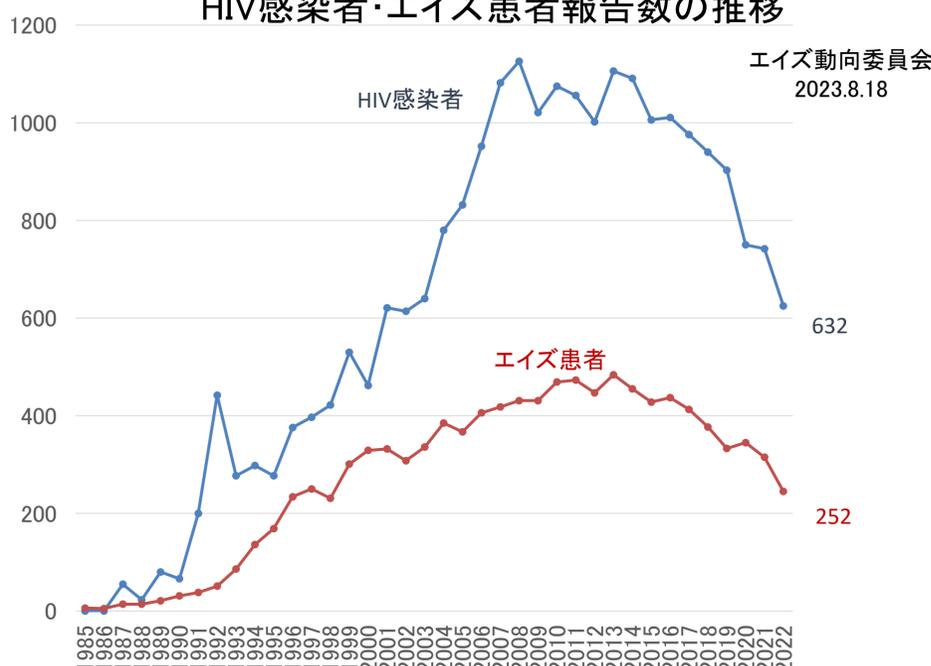


HIV感染症の疫学

2022年の年次報告			
	HIV感染者数*1	AIDS患者数*2	*2/*1+*2
全国	632	252	28.5%
大阪府	73	18	19.8%

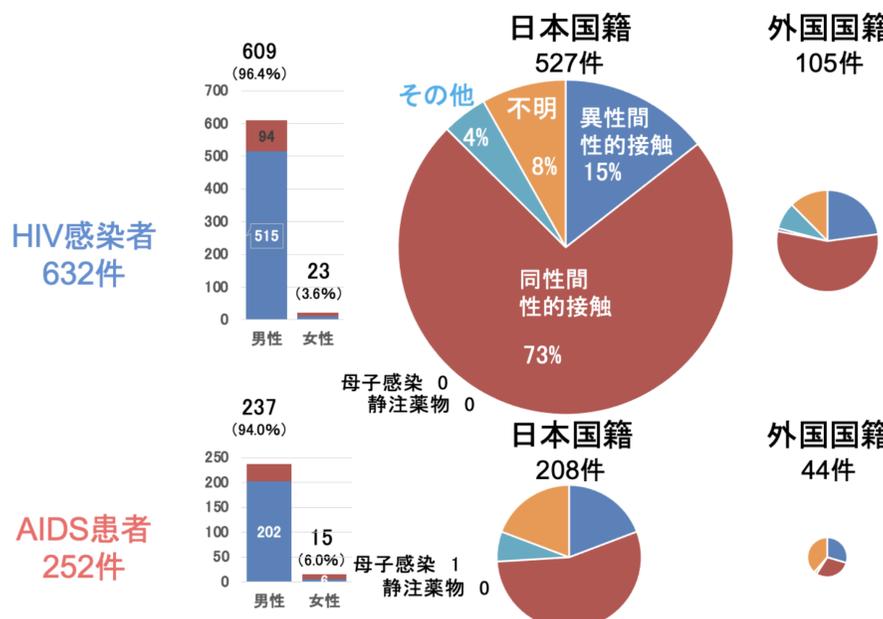
エイズ動向委員会

HIV感染者・エイズ患者報告数の推移

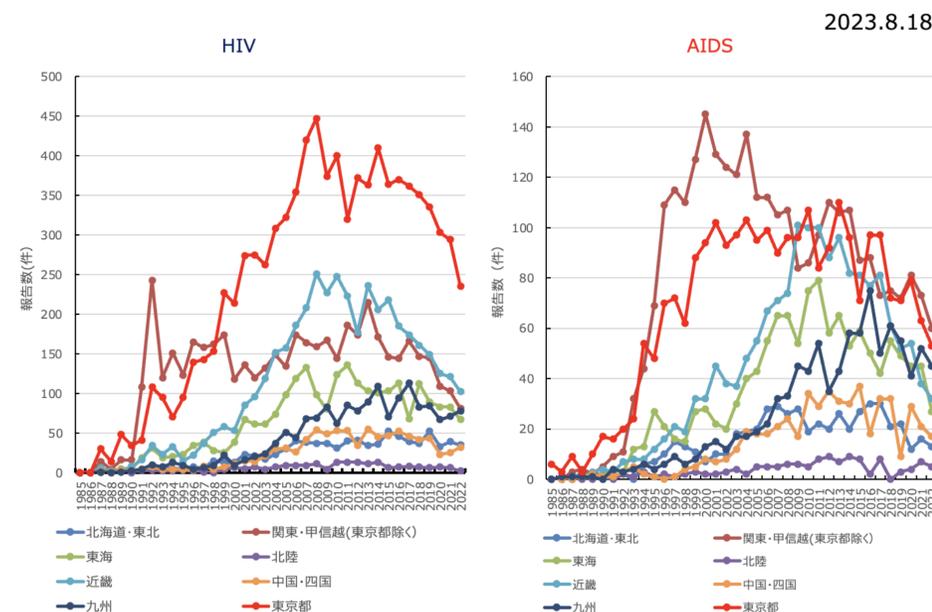


性別、感染経路別、国籍別 (2022)

エイズ動向委員会 2023.8.18



HIV感染者およびAIDS患者報告数の報告値別年次推移 (1985-2022)



エイズ動向委員会

エイズ啓発

AIDS Charities Diana



In April 1987, the Princess of Wales was the first high profile celebrity to be photographed touching a person infected with the HIV virus. When the Princess spoke out with simple but practical words about HIV, she helped reduce stigma and the world took notice. "HIV does not make people dangerous to know, so you can shake their hands and give them a hug. Heaven knows they need it", she said.

DIANA FOREVER より

Ryan White



12 6, 1971- 4 8, 1990

Ryan White at a fundraising event in Indianapolis, Indiana in the Spring of 1989.



医師には「他の生徒に危険はない」と言われたが、当時HIV/AIDSはほとんど理解されていない病気であったため、コーコモの多くの教師と両親は復学を認めず、生徒たちは彼に厳しい偏見の目を向け続けた。最終的に、ホワイトの家族は同じインディアナ州のシセロへ移転せざるを得なくなった。シセロの学校の教師や生徒たちはエイズに関する教育を受けていたため、彼は以前よりも良い環境で学業に専念できたという。このことは長い法廷闘争の中で大きく報道された。この間、ホワイトは多くのメディアに登場し、エイズに関する広報活動の分野で多大な貢献をした。彼は多数のテレビ番組出演やエイズ教育のための講演会を行い、各界の多くの著名人たちと幅広い交流を得た。とりわけ親しい友人となったのは音楽家のエルトン・ジョンとマイケル・ジャクソン、テレビ番組司会者のフィル・ドナヒューなどであった。

Ryan White Comprehensive AIDS Resources Emergency (CARE) Act (Ryan White Care Act : enacted 1990)



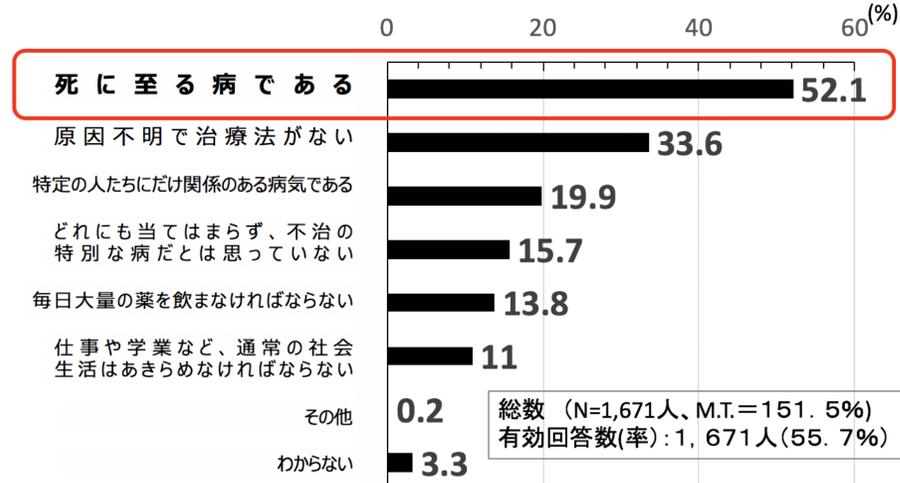
President Bush signs the Ryan White HIV/AIDS Treatment Modernization Act of 2006, in the Oval Office, December 19, 2006.



President Obama signs the Ryan White HIV/AIDS Treatment Extension Act of 2009.

平成30年 内閣府世論調査(附帯調査)

あなたはエイズについてどのような印象をお持ちですか。あてはまるものをこの中からいくつでもあげてください。(複数回答)



内閣府 平成30年1月HIV感染症・エイズに関する世論調査(附帯調査)
調査時期:平成30年1月11日から平成30年1月21日
調査対象:全国18歳以上の日本国籍を有するもの3,000人

HIV陽性者と人権

HIV陽性者の医療現場での受け入れは、以前よりも少しずつ改善してきている。

しかし、福祉での受け入れのハードルは、さらに高い。その一因に、市民に受け入れられるかの大きな不安が挙げられる。

高齢者や学童の受け入れ、就労困難など

人権上の課題が、まだまだ残されている。

公益財団法人 エイズ予防財団
Japan Foundation for AIDS Prevention

HOME エイズ予防財団について HIV感染症・エイズについて 事業内容 寄付について レッドリボンについて

AIDS IS NOT OVER
-エイズは終わっていない-

HIV/エイズの基礎知識
この動画で基本はバッチリ!

お知らせ >> 履歴

- 「第24回国際エイズ会議」派遣事業報告 [2022.8.29] New
- 「第24回国際エイズ会議」派遣事業について(募集) [2022.4.22]
- 第24回国際エイズ会議助成事業について(募集) [2022.4.7]
- 令和4年度助成事業助成対象の決定のお知らせ [2022.4.7]
- 「CROI 2022」助成事業について(募集) [2022.2.3]
- 令和4年度エイズ対策政策研究推進事業について(募集) [2022.1.24]

赤リボンちゃんがやってきた
大阪 HIV 検査編

レッドリボン 30周年
Think Together Again

考えよう! 身近なHIV・エイズの話

リアルに知るHIV・エイズ

人権情報ガイド
ゆまにてになわ

HIV感染者の人権のこと

セクシュアル・マイノリティの人権のこと

自分らしく生きて... セクシュアル・マイノリティの人権のこと

セクシュアル・マイノリティとは

あつたのまの自分ではいられない「性」の権利

社会の中には一定の割合でセクシュアル・マイノリティが存在しています。このような隠れた存在であるマイノリティが自ら名乗り出ることを「カムアウト」といいますが、そのためには、相当の勇気を必要とするため、同性愛者等の人権問題が明るみにでにくい原因となっています。ありのままの自分でいられる「性」の権利が確立され、セクシュアル・マイノリティを特別視するのではなく、社会の中で当たり前のように暮らすことができる条件を整えるべきであるという「ノーマライゼーション」の考え方を実現していくことが必要です。

(大阪府人権室 人権ガイド ゆまにてになわ 23巻、31p.平成21年3月発行 から)

ありのままの自分でいられる「性」の権利 社会の中には一定の割合でセクシュアル・マイノリティが存在しています。このような隠れた存在であるマイノリティが自ら名乗り出ることを「カムアウト」といいますが、そのためには、相当の勇気を必要とするため、同性愛者等の人権問題が明るみにでにくい原因となっています。ありのままの自分でいられる「性」の権利が確立され、セクシュアル・マイノリティを特別視するのではなく、社会の中で当たり前のように暮らすことができる条件を整えるべきであるという「ノーマライゼーション」の考え方を実現していくことが必要です。

(大阪府人権室 人権ガイド ゆまにてになわ 23巻、31p.平成21年3月発行 から)

Futures Japan
HIV陽性者のためのウェブ調査

この調査結果から、HIV陽性者の方々が全体としてどんな状況にあるのか、どんなふうに変ってきているのかを知ることができます。また、HIV陽性の方にとっては、それを通じてご自身の立ち位置や変化を確認し将来展望を得ることができます。支援やケアをされる方、一般の方々にとっても、HIV陽性者の思いや経験を知ることができるようになっています。

第32回日本エイズ学会学術集会記念エイズ啓発イベント
大阪エイズ啓発フェスティバル2023
2024年1月20日(土) 午後1時~6時 入場無料
大阪市中央公会堂 (大阪市北区中之島1-1-27)

3階 中集会場

- メモリアルキルト展
- 健康相談+体験フェア
- エイズデーポスター展
- ミニトークコーナー

1階 大集会場
OSAKA JAZZ FESTIVAL
エイズ啓発大阪ジャズフェスティバル
2024年1月20日(土) 前演14:30
会場:大阪市中央公会堂

主催:第32回日本エイズ学会学術集会記念エイズ啓発イベント実行委員会 共催:大阪市
後援:大阪府/一般社団法人日本エイズ学会/公益財団法人エイズ予防財団
協力:JAE 日本学校ジャズ教育協会関西本部/メモリアル・キルト・ジャパン/特定非営利活動法人東と西の啓発/法円坂メディカル株式会社/エイズ予防財団実行委員会(大阪府・大阪市・堺市・高槻市・東大阪市・豊中市・吹田市・八尾市・寝屋川市・茨田町)
支援:キリアド・サイエンス株式会社/ヴァーヘルスケア株式会社/大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター (お問い合わせは、info@ aids-week.com までメールで)

Futures Japan
HIV陽性者のための総合情報サイト

Futures Japan プロジェクトについて

Futures Japan (読み方:フューチャーズジャパン/正式名称:HIV Futures Japanプロジェクト)は、HIV陽性者の「自分らしくより健康的な生活の実現」と「暮らしやすい社会環境づくり」を目的としたプロジェクトです。多数のHIV陽性者が参加・協力する当事者参加型プロジェクトとして立ち上げられました。

Futures Japanは、オーストラリアのHIV Futuresプロジェクトを参考にしています。オーストラリアでは、HIVに関連する研究者や当事者などが多数プロジェクトに参加し、連携をして調査や活動を行っています。オーストラリアにおけるエイズ対策(HIV陽性者支援を含む)の政策決定にも大きな影響力をもっています。

日本でのプロジェクト立ち上げについて、1年以上の期間をかけて可能性を検討してきました。そして、2012年度に「HIV Futures Japanプロジェクト」として立ち上げるようになりました。現在、このプロジェクトでは、おもに以下の2つの活動を行っています。

Futures Japan 第3回調査は2019年11月27日~2020年7月31日に行われた、HIV陽性者を対象としたインターネット上のウェブ調査です。2013年~2014年に行われた第1回調査、そして2016年~2017年に行われた第2回調査と同様の方法をとりました。数多くのHIV陽性者が企画段階から参加し、HIV陽性者にとってどんな調査が必要なのか、HIV陽性者が本当に知りたいこと、あるいは知ってほしいことは何か、そんな議論を行い、質問項目を決め、実施しました。第1回調査ないしは第2回調査の結果が数多くあり、3回の調査結果を比較することにより、HIV陽性者らの生活はどう変わってきているのかを捉えることができるようになってきました。その他、第3回調査で新たに加えた項目もあり、また調査項目は多岐にわたる、多方面からタイムリーにHIV陽性者らの健康や生活をどう支えようとする試みを行っています。

図 1-1 セクシュアリティ (%、N=908)

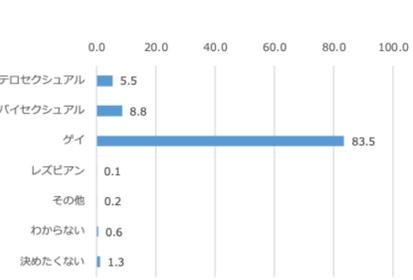


図 1-5 CD4 細胞数

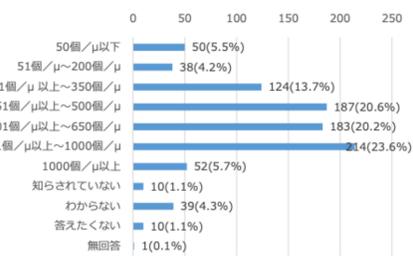


図 1-2 回答者の年齢層 (%、N=908)

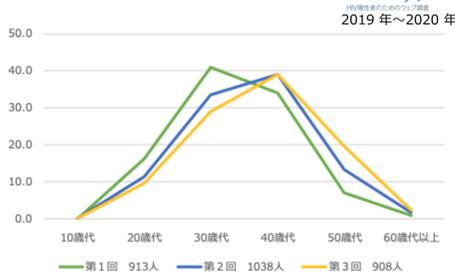


図 1-6 血中ウイルス量

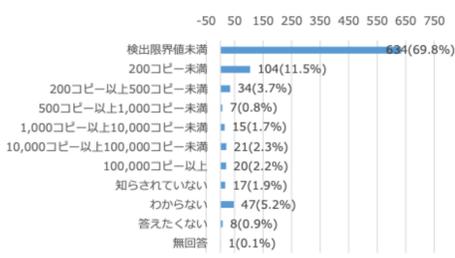


図2-9 病気のやげなどの自覚症状 (複数回答) n=908

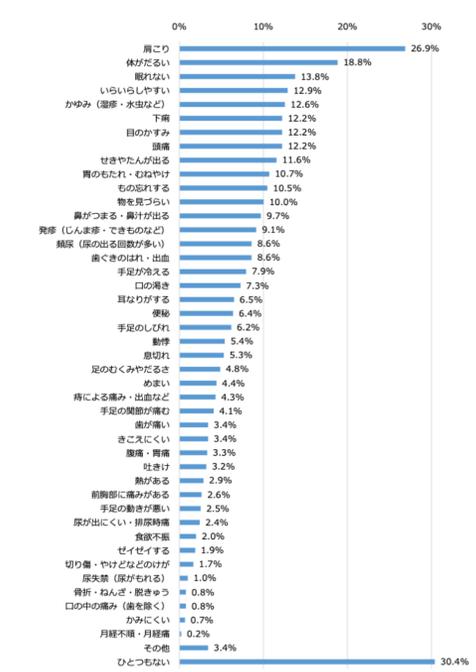


図2-10 最も気になる症状 (n=630)

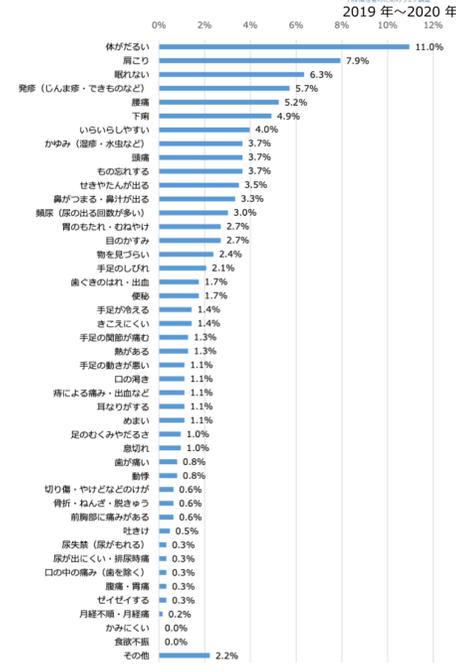


図2-1 HIV陽性であることを初めて知った検査の場所 (n=908)

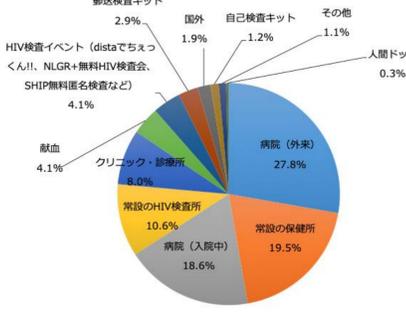


図 7-6 HIV に対する社会からのスティグマの感じ方 (%、n=908,*)

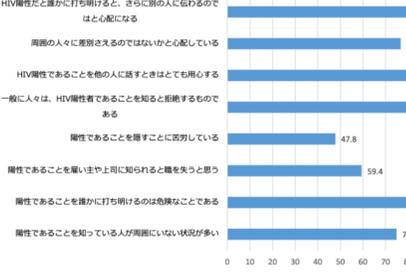


図2-2 HIV検査を受けようと思ったきっかけや理由 (複数回答) n=908

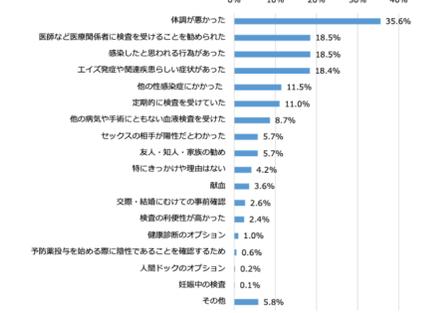
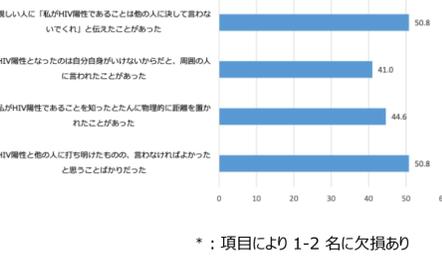
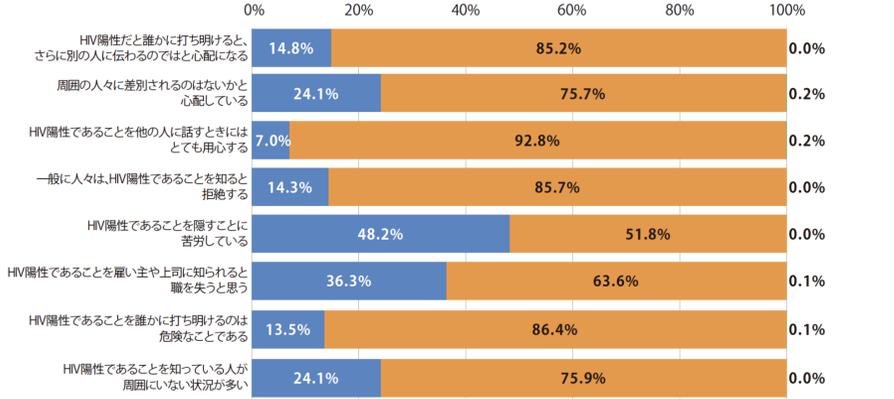


図 7-7 HIV に対する社会からの偏見にまつわる経験 (%、n=908,*)

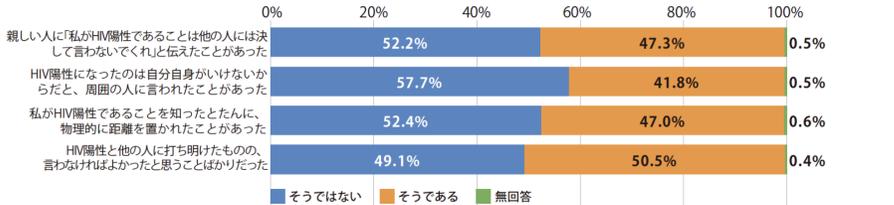


■ HIVに対する社会からのスティグマ

● 図7-4：HIVに対する社会からのスティグマの感じ方 n=1038



● 図7-5：HIVに対する社会からのスティグマにまつわる経験の多さ n=1038



疾病概念の大きな変化

・「不治の特別な病」から

「コントロール可能な一般的な病」へ

・HIV陽性者の一般診療は通常で良い

・医師は疾病理解の模範である

*：項目により 1-2 名に欠損あり